

1 教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。(知識及び技能に関する目標)
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。(思考力、判断力、表現力等に関する目標)
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等に関する目標)

2 学習計画(単元1と単元2、単元3と単元4をそれぞれ二分野並行で学習します。)

	学習内容	学習のねらい
一学期	単元1 化学変化と原子・分子 物質の成り立ち	・化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち及び化学変化、化学変化と物質の質量のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	いろいろな化学変化	・化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見出して表現する。
	化学変化と熱の出入り	・化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
	化学変化と物質の質量	
二学期	単元2 生物の体のつくりとはたらき 生物をつくる細胞	・生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物や動物の体のつくりと働きのことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	植物の体のつくりとはたらき	・身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見出して表現する。
	動物の体のつくりとはたらき	・生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
三学期	単元3 電流とその利用 電流と回路	・電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	電流と磁界	・電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見出して表現する。
	電流の正体	・電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
	単元4 気象のしくみと天気の変化 気象観測	・身近な気象の観察、実験などを通して、気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	気圧と風	・気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見出して表現する。
	天気の変化	・気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。
	日本の気象	

3 評価の観点、資料、方法

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	授業での発言や様子・ワークシート・レポート・ペーパーテスト パフォーマンステスト、定期テスト
思考・判断・表現	授業での発言や様子・ワークシート・レポート・ペーパーテスト 発表、定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	授業での発言や様子・ワークシート・レポート・質問紙